

## 下水道事業評価(令和6年度)

担当課

ポンプ場管理センター

### 1 事業情報

実施方針	III 下水道施設の適切な管理	施策目標	2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	施策	① 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)
	IV 下水道事業の経営の健全化		1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます		④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)

### 2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な点検・調査により施設の状況を把握とともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。</li> <li>将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。</li> </ul>							
施 策	<p>下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。</p>							
取組内容、数値目標及びスケジュール(单年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>荒川町ポンプ場2号ガスタービンベント弁補修工事ほか3件の補修工事を実施します。</li> <li>ストックマネジメント計画における更新工事(丁張橋中継ポンプ場機械設備更新工事ほか3件の更新工事)を実施します。</li> <li>寿町ポンプ場2号ポンプ更新工事ほか5件の更新工事を実施します。</li> <li>ストックマネジメント計画(第2期)を策定します。</li> </ul>							
期間	令和6年4月		～	令和7年3月				
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	1,085,506	97,243	988,263	609,508	94,654	514,854	56%
	工事費	998,326	97,243	901,083	528,933	94,654	434,279	53%
	原材料費	0			0			
	委託料	87,180		87,180	80,575		80,575	92%
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
人件費	12,555			12,555			100%	

### 3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	523,379千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	48%		
進捗状況	<p>焼却場前中継ポンプ室汚水ポンプ1号補修工事と寿町ポンプ場2号更新工事は設計作成中です。ストマネ計画に基づく更新工事のうち、丁張橋中継ポンプ場機械設備更新工事と丁張橋中継ポンプ場電気設備更新工事は次年度へ延期しました。他の更新工事及びストマネ計画策定委託(第2期)は請負契約を行い円滑に進むよう打合せ指導を行いました。また、令和5年度より繰越ししたストマネ計画に基づく更新工事は竣工しています。</p>			

### 4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	<p>下記3件の工事は実施ませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>丁張橋中継ポンプ場機械設備更新工事</li> <li>丁張橋中継ポンプ場電気設備更新工事</li> <li>寿町ポンプ場2号ポンプ更新工事</li> </ul> <p>下記1件の工事は次年度に繰越しを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>元郷排水ポンプ場コントロールセンターほか更新工事</li> </ul> <p>その他の工事と委託は完了しました。</p>			

### 5 指標

指標				R4	R5	R6	
指標名	機械設備改修事業着工済み施設数	単位	施設	目標値	5	5	
算出式・根拠				実績値	4	5	

### 6 視点評価及び総合評価

有効性	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
	指標や目標値の達成度	B	説明	意見や苦情に対する適切な対応	B
効率性	目的に対する実施内容	A	責任	情報発信の実施	B
	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織	職員の知識向上のための取組み	B
評価理由(特記事項)					総合評価
<p>基本的に工事・委託ともに目標を達成しましたが、補助金の減額により予算の都合がつかず、実施しなかった工事がありました。</p>					B

### 7 今後の実施方針等

事業を実施するまでの課題及び改善方針	今後の実施方針
今現在でも部品生産の遅れに改善傾向が見えず不安がありますが、老朽化した電気・機械の更新工事は今後も継続的に発注を行います。	現状維持で継続